

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	がん診療均てん化のたけの臨床情報データベース構築と活用に関する研究		
1. 研究の目的と方法	院内がん登録と DPC (Diagnosis-Procedure Combination の略：診断群分類) の一元管理を試み、がん医療の実態を把握するデータベースの構築と活用法を検討することを目的としています。 院内がん登録と DPC のデータから対象症例を抽出・匿名化し、国立がん研究センターへ送付します。国立がん研究センターにおいて、すでに提出されている院内がん登録データと、今回提出するデータをリンクする作業を行います。Quality Indicator に示されている項目による標準実施率が算出され、当院にフィードバックされます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	第三病院で2017年1月1日～2024年12月31日の間に、がんについて初診し、診断及び治療の対象となり、院内がん登録に登録されたデータ。また、2016年10月1日～2026年3月31日の間に登録された DPC 調査データ (E/F ファイル、様式1ファイル)。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	2017年～2024年院内がん登録全国集計データ提出時に生成されたファイル DPC 調査データ (E/F ファイル、様式1ファイル)	
	(4) 情報の取得の方法	院内がん登録に登録されたデータのうち、2017年～2024年全国集計データ提出時に生成されているデータと、DPC 調査で定期的に厚生労働省に提出及び保持しているデータを利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属第三病院 がん診療センター
		氏名	下村 達也
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学附属第三病院 院長 平本 淳	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学附属第三病院 がん診療センター がん登録室 平田 文子	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所 医療政策部 鈴木 達也 (機関の長：松岡 豊)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された情報は、匿名化されている院内がん登録でしか使われていない連番を用いて、DPC 調査データを匿名化し、5(4)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：匿名化されたデータは、暗号化、圧縮され、さらに通信経路を暗号化した専用の Web システムを使用して、国立がん研究センター医療政策部の研究事務局に送付されます。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2019 年 11 月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院 がん診療センター  研究責任者：センター長 下村 達也（しもむら たつや）  窓口担当者：がん登録室 平田 文子（ひらた あやこ）  電話番号：03-3480-1151（内線 3750）  対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。